

FD「CALL 教室活用セミナー」の開催について

外国語教育研究センター
外国語教育企画会議
CALL 専門部会部会長 阪上 辰也

広島大学には、多様な外国語指導を実現するための CALL (Computer Assisted Language Learning) 教室が 6 教室あります。いわゆる LL 機能に加えて、視聴覚機能や、その他授業に役立つ機能を備えているので、語学はもちろん、それ以外の授業にも広くお使いいただけます。

また、2016 年度入学生から始まったノートパソコンの必携化に伴い、学内のオンライン学習支援システム「Bb9」を用いた教材配信や個別学習、課題提出などの環境も整いつつあります。Bb9 は、CALL 教室の機能の一部を実現可能で、外国語の授業においても大いに役立つと思われます。

このたび、授業で CALL 教室を使ってみたい、あるいはどのようなことができるか知りたいという教員のニーズに応えるため、FD「CALL 教室活用セミナー」を開催いたします。今回のセミナーは学内外の皆様にも広く公開いたしますので、多数のご参加をお待ちしております。

1. 対象

教職員、大学院生など、CALL での授業にご興味をお持ちの方なら、どなたでもご参加いただけます。

2. 日時

2017 年 2 月 22 日 (水) 14:30 ~ 16:30

3. 場所

総合科学部 J307 CALL 教室

4. 内容および担当者

(1) ようこそ CALL 教室へ (14:30-14:40)

広島大学の CALL 教室で使われている「eCALL システム」の設備を紹介します。

(2) CALL 教室を利用した授業実践例 (14:40-15:25)

CALL 教室が実際の授業でどう使われているか、その具体例を紹介します。

(3) デジタル教材の作り方・使い方、Web サービスを利用した教材作成 (15:30-16:10)

CALL で使える簡単なデジタル教材の作り方や、指導や教材作成に役立つ Web サービスを紹介し、それらの活用方法を説明します。

(4) Bb9 を外国語授業に使う (16:10-16:25)

オンライン学習支援システム「Bb9」の外国語授業に役立つ機能を紹介します。Bb9 で、CALL に近い機能がどれだけ使えるかを紹介します。

担当：(1) 榎田 一路 (外国語教育研究センター准教授) (2) 草薙 邦広 (外国語教育研究センター特任講師)
(3) 阪上 辰也 (外国語教育研究センター講師) (4) 鬼田 崇作 (外国語教育研究センター准教授)

5. 参加方法

事前の申込は不要です。本 FD に関するお問い合わせは、外国語教育研究センターへお気軽にどうぞ (flare@hiroshima-u.ac.jp)。